2021年５月号　ＶＯＬ.35　独立行政法人地域医療機能推進機構　仙台南病院

ジェイコー
JCHO仙台南病院

連携室だより

Japan Community Health care Organization SENDAI MINAMI Hospital

［病院の理念］

本院は、地域社会における中核的な先進医療保健施設として、地域医療の充実と国民保健の向上に貢献します。

［病院の基本方針］

1.急性期医療を担う地域の中核病院として、安全かつ良質な医療を行うために適切な説明と同意に基づいたチーム医療を推進します。

2.地域の医療・介護福祉施設と連携を図りながら高齢者にも対応できる幅広い医療を提供します。

3.個人情報は厳格に保護し、診療内容に関しては真実説明で対応します。

4.全職員が自己研鑽に励みながら一丸となって地域医療に取り組みます。

■院長挨拶

朝倉（あさくら）　徹（とおる）

皆様、平素より当院が大変お世話になっております。Covid-19の蔓延が続いており、現在各地で第４波と呼ばれる状態となっています。仙台市はまん延防止等重点措置が取られているためか、４月に入って新規感染者は減少傾向にあるものの病床の逼迫状態は続いております。特に重症者用の病床の空床がほぼ無くなっていることから医療崩壊の危機にあるといっていいでしょう。また大阪や東京など都市部では変異株の割合が上昇し感染力が増加していることが伺えます。仙台でも主にE484K変異株が確認されていますが、感染力が強いとされ都市部で猛威を振るっているN501Y変異株も散見されるようになっており今後感染の再拡大が懸念されます。

さてCovid-19に抗するために開発された米国ファイザー製ワクチン：コミナティの接種が高齢者施設等でも始まりました。現在宮城県や仙台市ではワクチン接種の場所やワクチン搬送について医師会などの協力もあって接種体制を整えておりますが、一般市民への接種に関してはまだ先のことになりそうです。当院でも２月に搬送された約1000回分のワクチンがほぼ接種終了となりました。今後の患者や市民への接種がどのようになされるのか注視しております。目下当院かかりつけの患者さんを中心にワクチン接種を行いたいと考えております。

新任医師紹介

消化器外科部長　　兒玉 英謙

４月よりお世話になっております外科の兒玉です。卒業後は東北大学第一外科に入局し、仙台オープン病院、青森県立中央病院、寿泉堂綜合病院、仙台医療センターを経て、2009 年に石巻市立病院に異動しましたが 2011 年の震災で被災し、しばらく避難所や仮設診療所で活動をしておりました。2012 年に石巻赤十字病院に、2013 年から仙台医療センターに戻って胆肝膵外科を中心に診療しておりました。

外科の分野に限らず、地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

地域連携室 新スタッフ紹介

地域連携室長　看護師長　高橋 秀子

緑まぶしい新緑の頃を迎え、先生方、地域医療の各関係者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

本年度より地域連携室に配属となりました高橋秀子と申します。病棟、外来での経験を活かし、地域連携に尽力してまいりたいと思っております。

昨年より引き続き COVID-19 が猛威を振るっており、不自由で緊迫した毎日を送っておられることと存じます。当院でも正面玄関にトリアージスタッフを置き、消毒や個人防護具着用など感染防止対策に努めております。発熱・咳などの症状がある患者様をご紹介いただく際は事前にご一報いただけますとありがたく存じます。

今後共、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

患者様ご紹介について

患者様のご紹介、診療予約につきましては、種々ご配慮いただきましてありがとうございます。ご紹介、ご予約は**地域連携室(直通:022-306-1740)**で直接お受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。

なお、午後外来(内科・外科)当番医師による交代制で、整形外科は予約優先となっておりますので、多少時間がかかります。お急ぎではない患者様については、午前外来をお勧めしておりますので、ご予約の際にご相談いただければ幸いです。

発行: 独立行政法人 地域医療機能推進機構 仙台南病院 (JCHO 仙台南病院)
仙台市太白区中田町字前沖 143 番地 (代表) TEL 022-306-1711 FAX 022-306-1712
(地域連携室) TEL 022-306-1740 FAX 022-306-1741